



神内っ子

笠岡市立神内小学校 学校だより

令和4年7月5日 No7

【笠岡東中学校区小中一貫教育 教育目標】

郷土を愛し、夢の実現に向けて高め合い、
たくましく生きる児童・生徒の育成

・進んで学ぶ子

・思いやりのある子

・元気な子

・ふるさと大好き神内っ子



地域学を進めています！

今年度も、1,2年生は生活科、3~6年生は総合的な学習の時間を中心に、下表にある単元を設定して地域学を進めています。昨年度の研究で、年間の単元構成を考え、教科の学習との関連付けを行って実践してきました。今年度は改善を図りながら、『子どもたちの思いや願い』を大切に、それを実現していく活動を通して、主体的、対話的で深い学びの実現を目指していきます。

実施に当たり、早速3年生が笠岡ベイファームを訪問し、施設の皆さんに温かく出迎えていただきました。店長さんのお話を聞いたり、インタビューをしたりしました。6年生は神島史料館を訪れ、神島公民館長さんに神島の歴史について詳しいお話を聞きました。それぞれの活動の中で、保護者やたくさんの地域の方のお世話になります。どうか、よろしくお願いいたします。

学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
単元名	あそびにいこうよ!	・わたしたちのまちについて話そう ・あの人に会いたいな	神内の魅力を発見したい	共に生きるために~優しさあふれる町を目指して~	環境保護隊! ~カブトガニやアマモの命を未来へつなごう~	神島の歴史 ~地域の伝統や文化を受け継ごう~

みんなの海はみんなで守る ~クリーン作戦~



6月9日(木)に地域の方の協力を得て、クリーン作戦を行いました。神内小学校の児童106名がパラダイス班(縦割り班)で、天神と片島の海岸に分かれて清掃活動をしました。2週間前には、市の啓発運動と清掃活動があり、東村や大島の海岸はとてもきれいになっていました。ざっと見る限り、海岸には大きなごみはなさそうでした。ところが、注意深く海岸を歩くと、発泡スチロールが粉々になったもの、たばこの吸い殻、釣り針や浮き、ビニールひもやビニール袋、バーベキューの後と見られるところには、燃え残りのプラスチック類やアルミ箔など、予想以上にゴミが集まりました。とても暑い日でしたが、子どもたちは一生懸命活動しました。活動の最後に、児童が感想を発表しました。積極的に手を挙げて、「きれいになってよかった。」「みんなと協力して活動することができてよかった。」「思っていたよりゴミが多くて驚いた。」など、自分の言葉で発表していました。その中で、6年生の児童が、「5年生の時に海について調べて、海を守っていかないといけないことを学習したので、みんなと掃除をしてきれいになってよかった。」と発表しました。学習が生かされていることを、とても頼もしく感じました。

市の清掃活動に加えて、7月3日(日)には PTA 連合主催の清掃活動がありました。児童や保護者、ボランティアも含めて、実に多くの方が清掃活動に参加していました。海に関心をもって行動する、笠岡市民の底力を感じました。

小中合同あいさつ運動



6月10日(金)に、小中合同あいさつ運動を実施しました。地域の方と、笠岡東中学校2年生2名(神内小学校卒業生)と生徒会の教員、神内小学校の児童会3名と教員で行いました。挨拶がたくさん交わされて、すがすがしい朝になりました。小中連携の一つで、子どもたちどうしのつながりも深めていきたいと思ひます。